

千本財団第1期奨学生レポート(3月)

3月31日の奨学生再認定授与式時に発表してもらったスライドの内容になります。3月31日に認定授与式が中止になった場合は、印刷して第1期・第2期奨学生に配布します。

メールアドレス *

quang250698@live.com

メールアドレス *

quang250698@live.com

名前【NAME】 *

Vu Kim Quang

所属大学名 *

東京理科大学

2019年度の振り返りと2020年度の抱負（勉強面） ※200字以上*

勉強面において、2019年度の振り返ると反省点が3点あります。1点目はなんでも一人で解決するようにすることです。特に前期の数学では分からない知識や問題があったら、友達や先生にも聞かず一人で色々と調べて分かるようになりましたが、時間がかかり過ぎて、他の科目の勉強を怠ってしまったことがありますので、期末の全体の成績が良くないです。2点目は計算ミスが多いことです。テストで問題数が多いため、とき切れるように全て計算を出来る限り早く済ませて、終わってもチェックもしっかりしませんでしたので、簡単な計算のミスや解いたことがある問題の計算のミスなど点数が取れるはずのところ点数が取れませんでした。また、後期の成績が出て、GPAが良くないですが、全ての必修科目、選択必須科目と専門科目の単位が取れ、2年生で取れない科目がありませんので、今年は専門科目に集中し、点数を改善したいと思います。

2019年度の振り返りと2020年度の抱負（勉強面以外、生活面）*

勉強以外部活に参加し、1年間続けられました。最初の頃は部活の雰囲気と試合が多いスケジュールになれなく、ストレスを感じましたが、卓球が好きなので諦めずに部活で練習し続け、やっと楽しくなりました。今はたまに部活の友達と外で卓球を一緒にするようになりました。学科が違う友達もできましたので、部活を始めて良かったと思います。また、後期に入ってから、東京理科大学の体育局で仕事を始めて、分からないこととトラブルがたくさんありましたが、先輩の力を借りて、今は仕事をスムーズに対応できるようになりました。この仕事で、自分が日本社会でどう動くべきか、自分に足りないものがはっきりと見え、先輩と周りの友達のアドバイスを聞いて、自分に一番合う解決方法を探しています。バイトも来週から始まりすので、2年生はもっと忙しくなるとは思いますが、勉強に影響しないように頑張ります。

第2期奨学生へのアドバイス（大学での講義の受け方、キャンパスライフの過ごし方など） ※200字以上 *

勉強面では授業で分からないこと後あったら、授業後すぐにその科目を担当する先生やTAさんな聞いたほうがです。一人で調べてもいいですが、説明してもらえると、理解するのにかかる時間が少なく、他の科目の勉強する時間や他のことをする時間が作れます。

大学や学科にもよりますが、理系の場合、学科は同じ趣味を持っている人たちが集まるところなので、少しでも積極的に話せば仲良しグループができます。万一、先生やTAさんに分からないことが聞けない場合があったら、調べてもあまり分からない時に友達に頼ったほうがいいと思います。

文系でも理系でも、サクルや部活など課外活動に参加したら、友達を作る機会が増え、同じ学科の人がいたらほとんどの場合は仲良くなります。部活は規則があり、たまにとっても大変になりますので、サクルに参加するのをお勧めします。気軽に参加でき、自分のスケジュールに合わせるのも簡単です。何より興味があることを他の人と気軽にできますので、友達も作りやすく、ストレスの解放にもベストだと思います。

このフォームは一般財団法人千本財団 内部で作成されました。

Google フォーム